

2024 年度 大学 在学生アンケート調査結果（公開版）

高等教育研究所 IR 推進部門

I. 目的

本学は、2024 年度より、文部科学省が実施する「全国学生調査（第 4 回試行実施）」に参画し、学生の視点から大学教育や学修環境の実態を把握しすることで、「学修者本位の教育」への転換を推進することを目的としている。

調査の実施を通じて、本学学生の学修状況や意識等を調査から教育改善に活かすため、学内での分析・共有を進めているすると同時に、実施大学間での結果の比較や検討を行い、本学の強みや弱みを明らかにしていく。

II. 実施概要

(1) 調査対象

大学 2 年生 + 卒業年次生

(2) 実施期間

2024 年 11 月 18 日（月）～2024 年 12 月 23 日（月）

(3) 実施方法

対象学生へ大学よりメール配信を行い、文部科学省のインターネットサイトから各自で回答した。

(4) 質問項目

全国の大学が共通して回答する形式で設計されており、大学間の比較や傾向の把握が可能となっている。また、「学修者本位の教育」の観点から、授業の理解のしやすさ、教員の指導・支援、学びへの主体的な取り組み、フィードバックの受け方など、学生の学修経験を多面的に捉える内容となっている。

アンケート内容は (6) 参照。

(5) 回答件数

	対象学生数	回学生数	回答率
大学全体	2,708	1,415	52.3%
新宿キャンパス	2,219	1,044	47.0%
さいたま岩槻キャンパス	489	371	75.9%

(6) アンケート設問

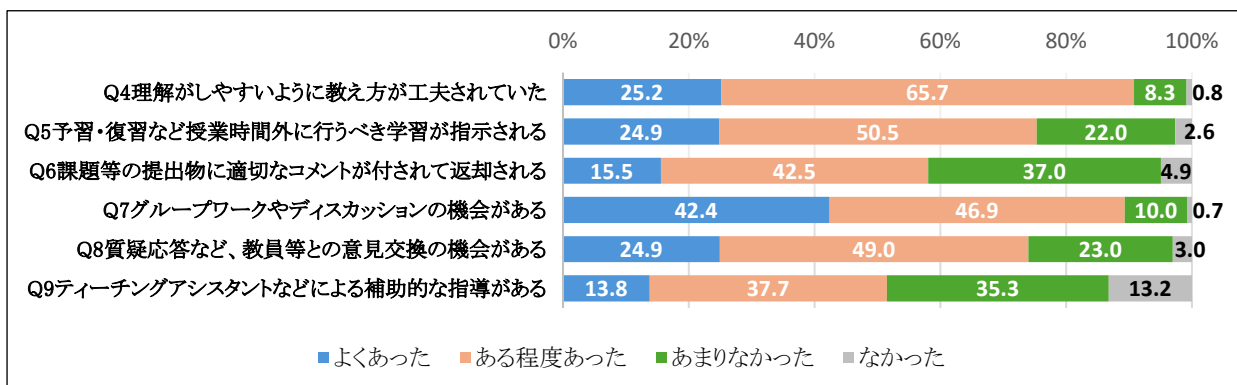
質問項目一覧	選択肢
基本情報	
Q1 あなたが在籍する学部等(短期大学は学科等)を選択してください Q2 あなたが在籍する学科等(短期大学は専攻等)を選択してください Q3 あなたの学年を選択してください	
問1 大学に入ってから受けた授業で、次の項目はどのくらいありましたか。	
Q4 理解がしやすいように教え方が工夫されていた。 Q5 予習・復習など授業時間外に行うべき学習が指示される。 Q6 課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却される。 Q7 グループワークやディスカッションの機会がある。 Q8 質疑応答など、教員等との意見交換の機会がある。 Q9 ティーチングアシスタントなどによる補助的な指導がある。	①よくあった ②ある程度あった ③あまりなかった ④なかった
問2 大学在学中に経験した以下の項目はどの程度有用だったと感じますか。経験していない場合は⑤を選択してください。	①有用だった ②ある程度有用だった ③あまり有用ではなかった ④有用ではなかった ⑤経験していない
Q10 インターンシップ(5日間以上) Q11 海外留学・海外研修(短期も含む) Q12 主に英語で行われる授業の履修(語学科目を除く)	
問3 大学教育を通じて、次のような知識や能力などが身に付いたと思いますか。	
Q13 専門分野に関する知識・理解 Q14 将来の仕事につながるような知識・スキル・態度・価値観 Q15 文献・資料を収集・分析する力 Q16 論理的に文章を書く力 Q17 人に分かりやすく話す力 Q18 外国語を使う力 Q19 数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能 Q20 問題を見つけて解決方法を考える力 Q21 他者と協働する力 Q22 幅広い知識、ものの見方 Q23 異なる文化に関する知識・理解	①身に付いた ②ある程度身に付いた ③あまり身に付いていない ④身に付いていない
問4 これまでの大学での学び全体を振り返って、次の項目についてどのように思いますか。	
Q24 卒業時まで身に付けるべき知識や能力を意識して学修している。 Q25 授業アンケート等の学生の意見を通じて大学教育が良くなっている。 Q26 教職員が熱心に教育に取り組んでいる。 Q27 大学の学びによって成長を実感している。	①そう思う ②ある程度そう思う ③あまりそうは思わない、 ④そうは思わない
問5 今年度後期の授業期間中の平均的な1週間(7日間)の生活時間は、それぞれどのくらいですか。	
Q28 授業への出席(実験・実習、オンライン授業を含む) Q29 卒業論文・卒業研究・卒業制作 Q30 予習・復習・課題など授業に関する学習(卒業論文等は除く) Q31 授業と直接関係しない自主的な学習(学問に関する読書やディスカッション、実技の練習、資格試験の勉強等) Q32 部活動／サークル活動 Q33 アルバイト／定職	①0 時間 ②1-5 時間 ③6-10 時間 ④11-15 時間 ⑤16-20 時間、 ⑥21-30 時間 ⑦31 時間以上
Q34 本調査や、大学で学びについて意見がありましたら教えてください。(自由記述) ※当資料では省略する	

Ⅲ. 集計結果

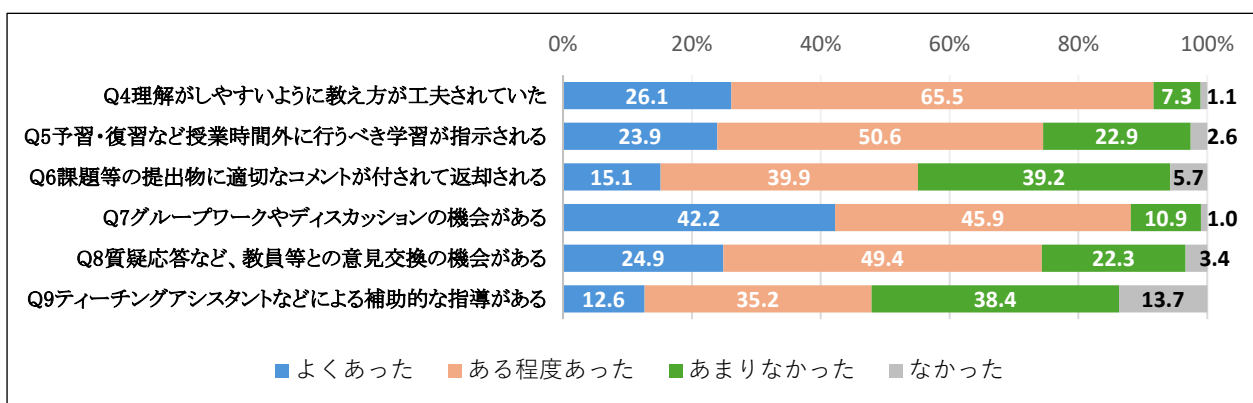
集計にあたっては、大学全体、キャンパス別に集計し報告する。

問 1. 大学に入ってから受けた授業で、次の項目はどのくらいありましたか

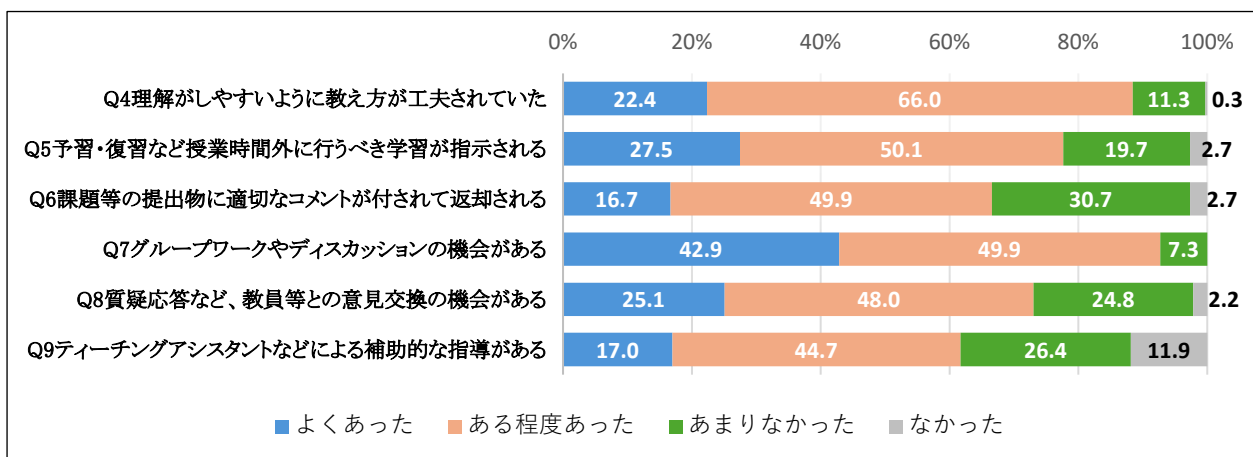
1-1) 大学全体 回答者割合 (単位：%)



1-2) 新宿キャンパス回答割合 (単位：%)

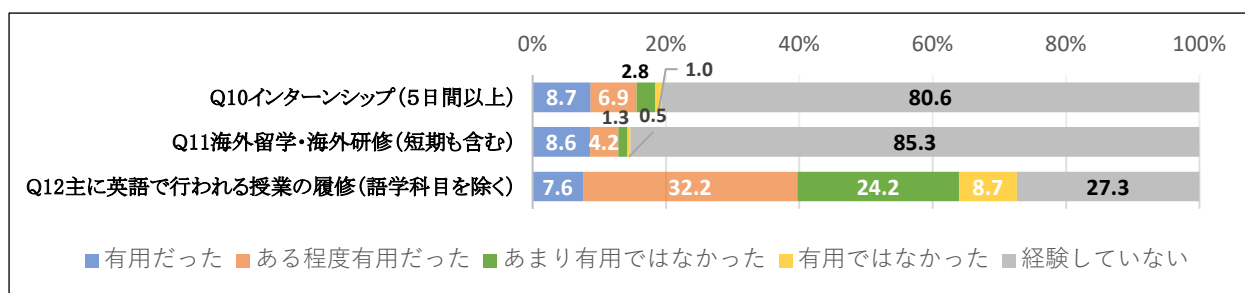


1-3) 岩槻キャンパス回答割合 (単位：%)

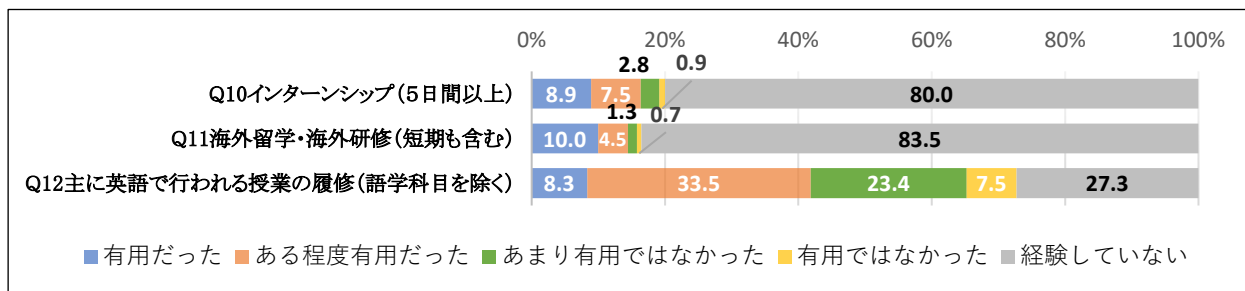


問2 大学在学中に経験した以下の項目はどの程度有用だったと感じますか

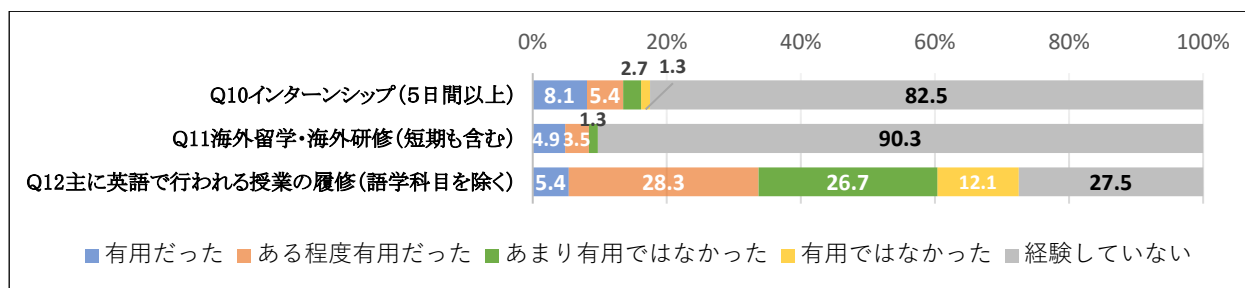
2-1) 大学全体 回答者割合 (単位: %)



2-2) 新宿キャンパス 回答者割合 (単位: %)

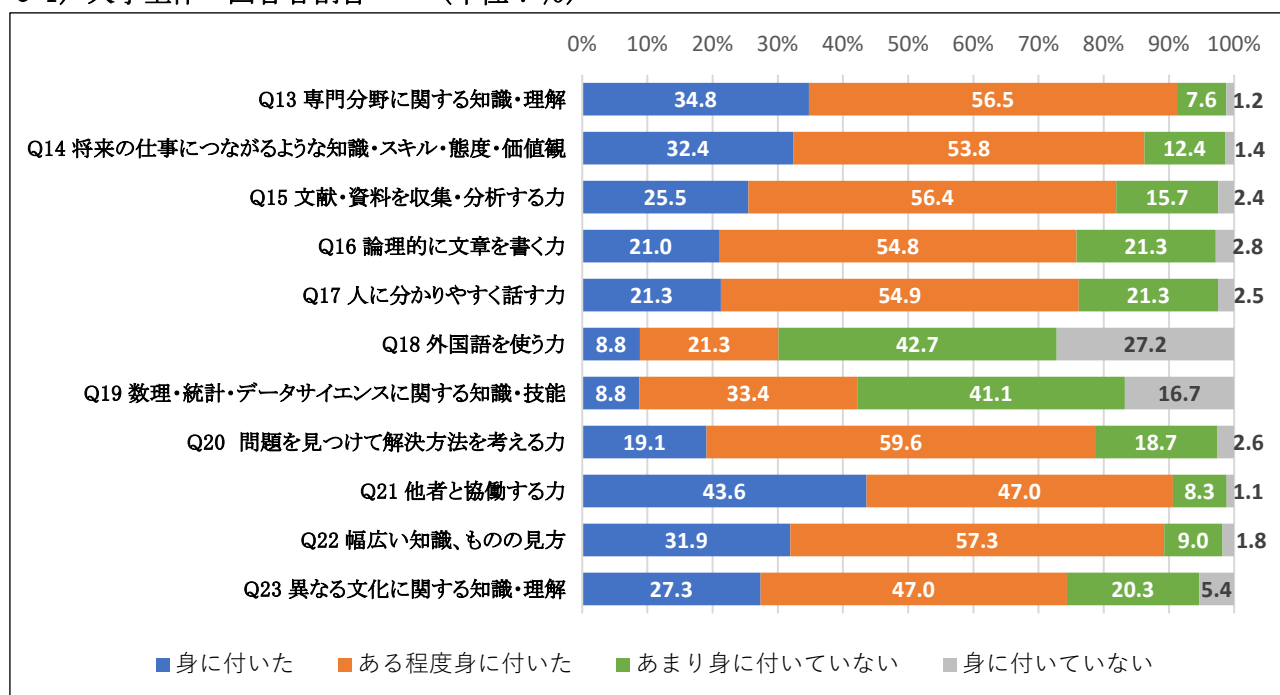


2-3) 岩槻キャンパス 回答者割合 (単位: %)

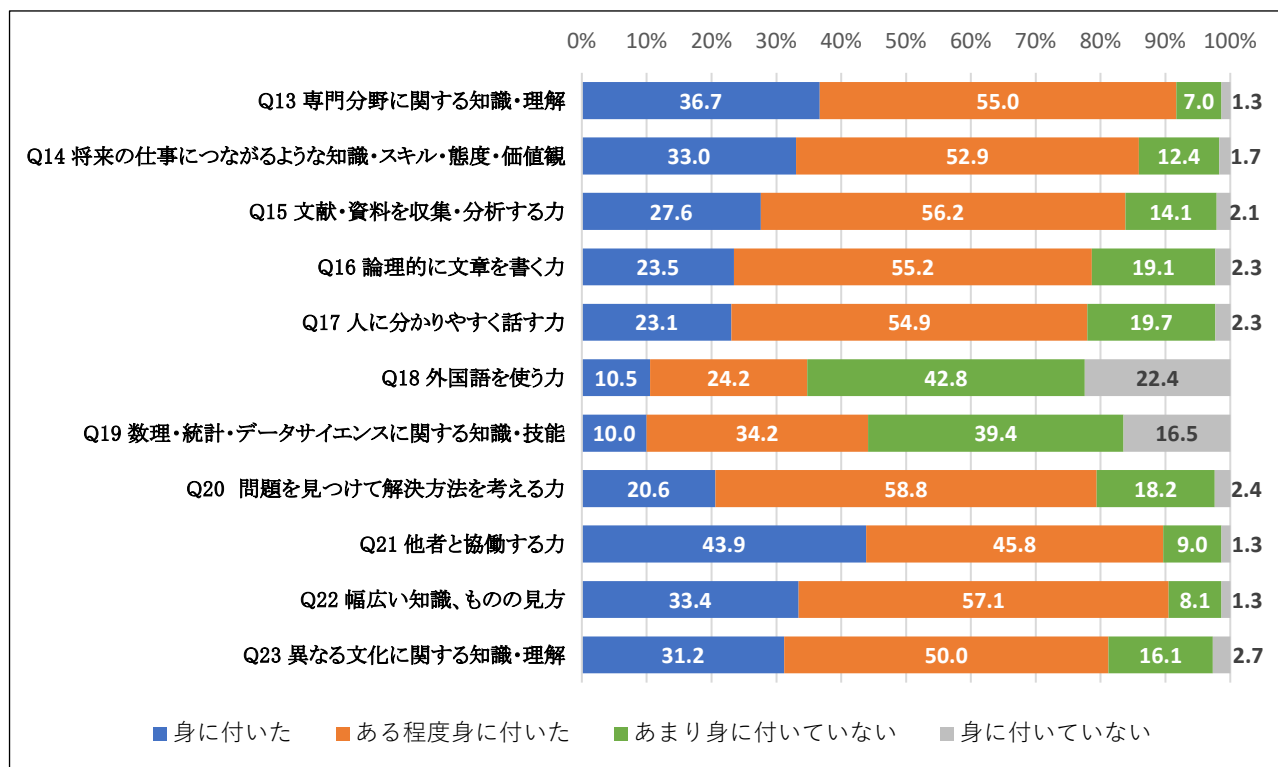


問3 大学教育を通じて、次のような知識や能力などが身に付いたと思いますか

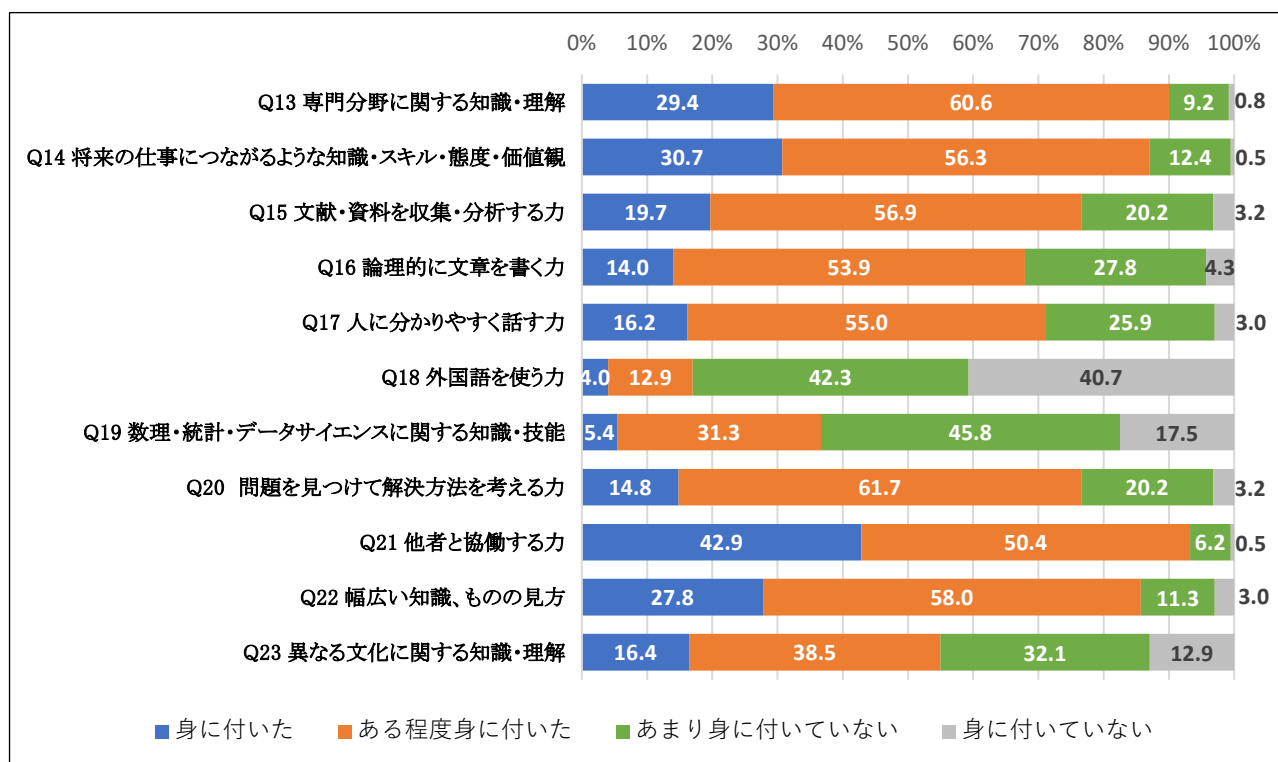
3-1) 大学全体 回答者割合 (単位: %)



3-2) 新宿キャンパス 回答者割合 (単位：%)

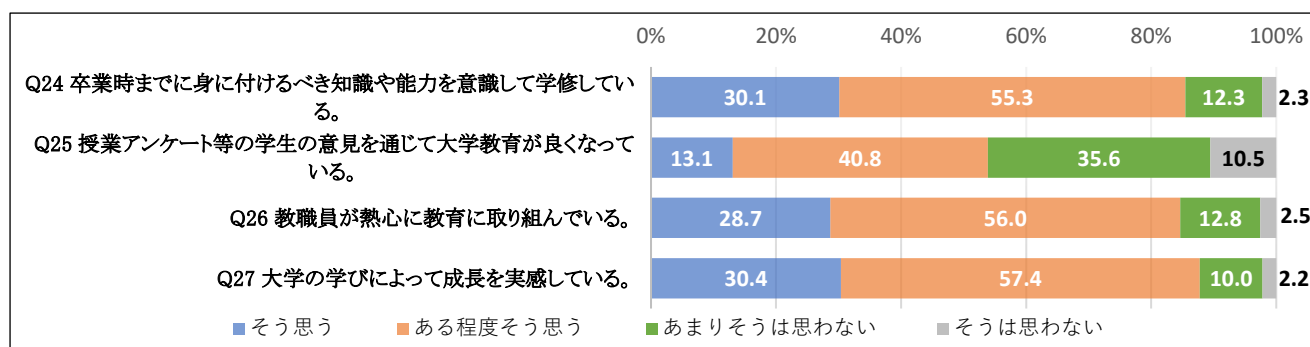


3-3) 岩槻キャンパス 回答者割合 (単位：%)

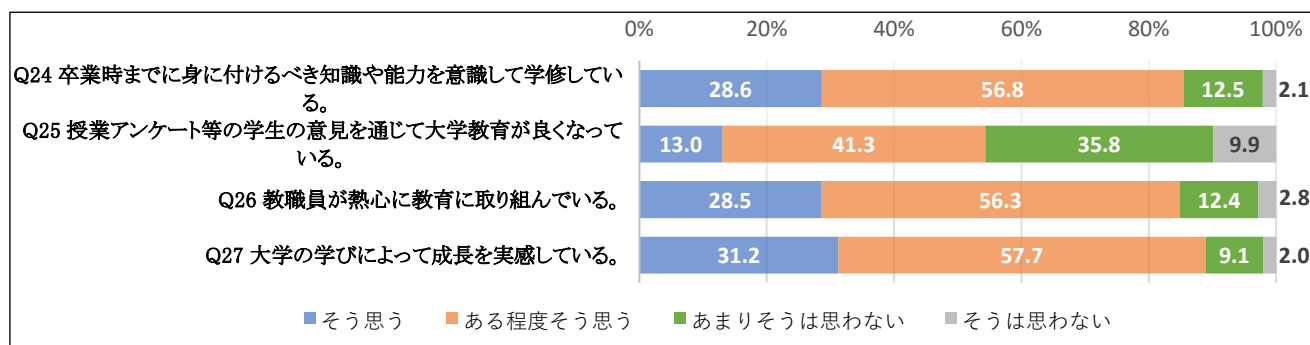


問4 これまでの大学での学び全体を振り返って、次の項目についてどのように思いますか

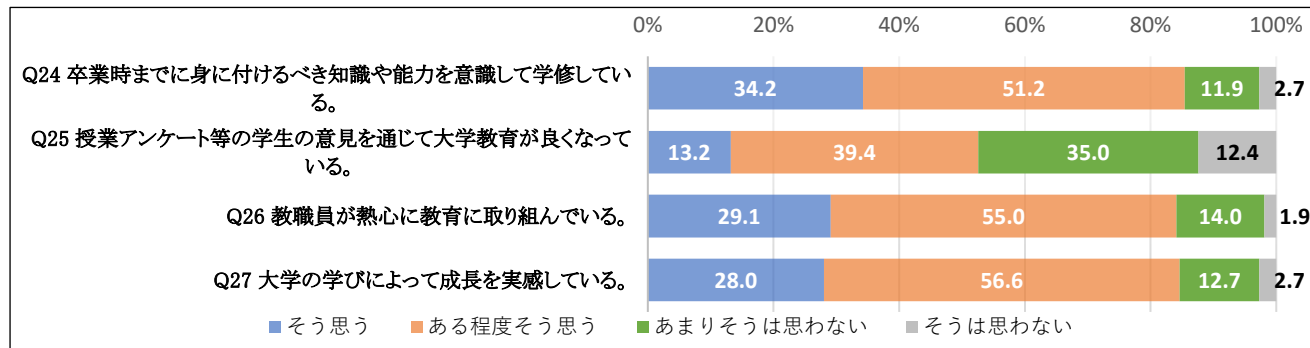
4-1) 大学全体 回答者割合 (単位: %)



4-2) 新宿キャンパス 回答者割合 (単位: %)

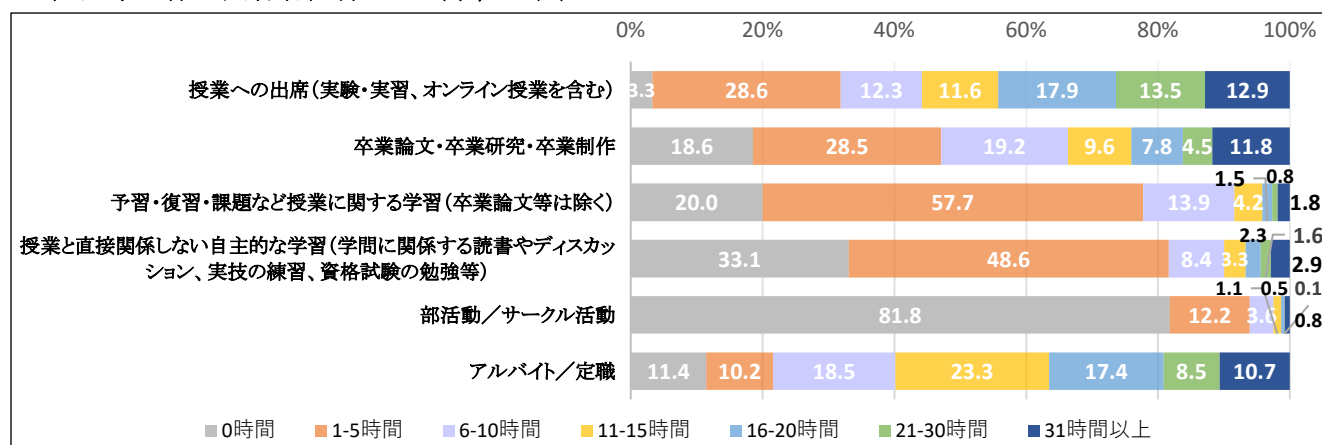


4-3) 岩槻キャンパス 回答者割合 (単位: %)

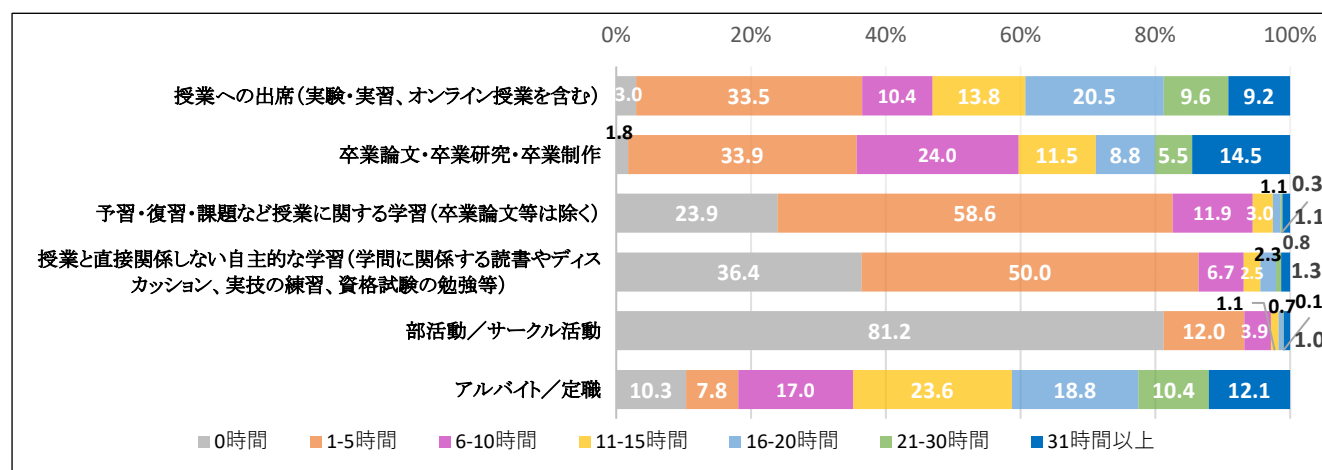


問5 今年度後期の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の生活時間は、それぞれどのくらいですか

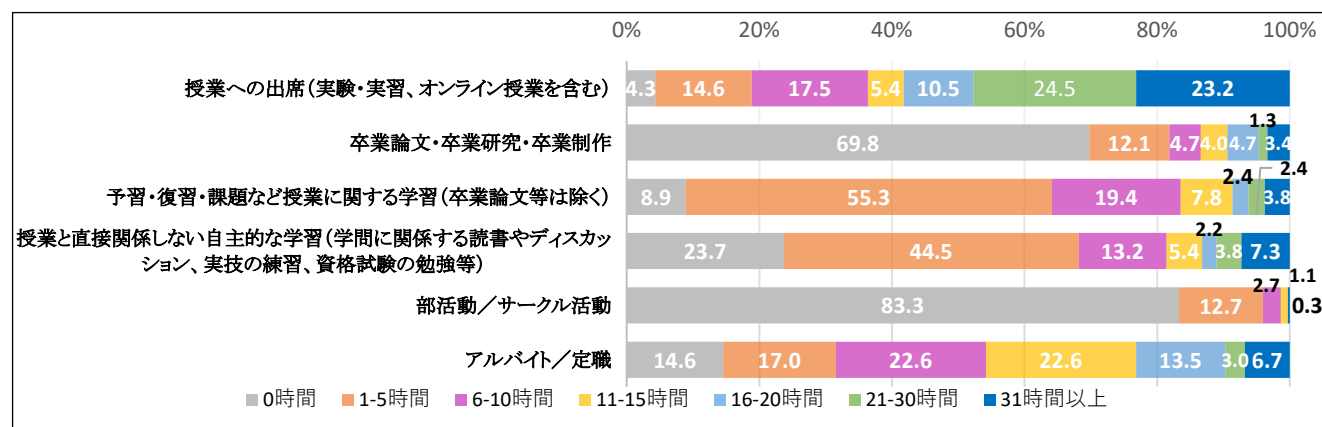
5-1) 大学全体 回答者割合 (単位：%)



5-2) 新宿キャンパス 回答者割合 (単位：%)



5-3) 岩槻キャンパス 回答者割合 (単位：%)



以上